

会計士の教養

6

2018 JUNE



学校法人高橋学園

専門学校

東京CPA会計学院熊本校

朝礼実習の進め方

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">進行</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 15度の黙礼</p> <p>④ 「開始5秒前です。姿勢を正してください。」</p> <p>④ 元の位置に素早く戻る</p> <p style="text-align: center;">＝5秒後＝</p> <p>⑤ 15度の黙礼</p> <p>⑥ 「東京CPA会計学院、〇〇△△（フルネーム）、進行いたします。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「〇月〇日〇曜日、ただいまより朝礼を始めます。」</p> <p style="padding-left: 20px;">「朝の挨拶、〇〇社長！」</p> <p>⑦ 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教養長</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">社長</div> </div>	<p>社長役：① 素早く一步前（輪の中央）に出る。</p> <p>② 目線を全員に配る</p> <p>③ 「みなさん！」</p> <p>全 員： 「おはようございます（30度の礼）」</p> <p>社長役：④ 「今日のスピーチ」</p> <p>全 員：⑤ 15度の黙礼</p> <p>社長役： 元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">進行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">社長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">挨拶長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">教養長</div> </div>	<p>進行役：① 一步前へ出る</p> <p>② 「挨拶実習、リーダー〇〇さん！」</p> <p>挨拶長：① 「はい！」</p> <p>② 「挨拶実習を始めます。お願いします！（30度の礼）」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>挨拶長：① 「おはようございます！」</p> <p style="padding-left: 20px;">② 「おねがいします！」</p> <p style="padding-left: 20px;">③ 「ありがとうございました」</p> <p style="padding-left: 20px;">④ 「失礼します」</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤ 「以上で挨拶実習を終わります！」</p> <p style="padding-left: 40px;">ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>全 員：「ありがとうございました（30度の礼）」</p> <p>挨拶長：元の位置に素早く戻る</p>

<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> </div> <div style="margin-top: 10px; border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ②「会計人の教養輪読、リーダー〇〇さん！」</p> <p>教養長：①「はい！」</p> <p>進行役：元の位置に素早く戻る</p> <p>教養長：「お願いします！」</p> <p>全 員：「お願いします！」</p> <p>教養長：① 全員の体制が整ったのを確認 ② 「〇ページをお開き下さい」 ③ 「〇月〇日〇曜日、『テーマ』、『本文』」</p> <ul style="list-style-type: none"> ★段落ごとに教養長が「はい！」と区切る ★順番に「はい！本文(途中段落)…」と続けて本文を読む ★最後に教養長が「はい！ありがとうございました。本文(最終段落)…」 <p>④ 全員が落ち着いたことを確認 ⑤ 「今日の心がけを斉唱いたしましょう」 「今日の心がけ！」</p> <p>全 員：「〇〇〇をしましょう！」</p> <p>教養長：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>教養長：元の位置に素早く戻る</p>
<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">進 行</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">挨拶 長</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教 養 長</div> </div> </div>	<p>進行役：①一歩前へ出る ② 「以上で朝礼を終わります。」 「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>全 員：「ありがとうございました (30度の礼)」</p> <p>進行役：「解散します！解散！」</p> <p>全 員：「はい！」</p>

28 27 26 25 23 22 21 20 19 18 16 15 14 12

木 水 火 月 土 金 木 水 火 月 土 金 木 火

AIの進化
ウェアラブル端末
マタニティハラスメント
ストックオプション
日本の火山活動
本を読む意義
イクメン
日本の国際化
識字率問題
無理なダイエット
優しさとは
ごみ問題
ダイバーシティ
生活習慣病

14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

行は思いの花であり
喜びと悲しみは

その果実です。

「原因と結果の法則」
ジェームズ・アレン より

学校掲示「今日の言葉」より

※「今日の言葉」とは、名言・格言を自由に書くコーナーです。

2018 JUNE

平成30年 水無月[みなづき]

第4巻6号(通算36号)

今月の目標

※ここに、今月の目標を記入しましょう。

AIとは、日本語で人工知能のことをいい、具体的には、人間の使う自然言語を理解したり、論理的な推論を行ったり、経験から学習したりするコンピュータプログラムなどのことです。

研究開始からまだ歴史は浅いですが、今や多くの企業がAIを導入するか検討しています。最近では、「AIに職を奪われる」とたくさんの書籍が出版されています。

企業が経営で重視するものとして、人件費が挙げられます。毎月固定費として人件費を支払うよりも、AIを導入して固定費を削減することで、利益を生み出すことができます。また、長時間作動することができるため、作業効率も高めることができます。

さらに、より人間の脳に近い手法として、ディープラーニングの学習手法に注目が集まっています。

これからの時代、さらにAIの進化が進み、対応が求められると思います。そのためにも、今後ますます変化に対応する能力を身につけることが大切になっていくと考えます。

今日の心がけ◆AIに興味を持ちましょう。

ウェアラブル端末とは、スマートフォンのように端末を携帯するタイプのものではなく、身に付けるタイプの端末のことをいいます。端末を取り付けるだけで体の動きを細かくキャッチしてくれるため、一度装着したら操作をする必要がありません。

ウェアラブル端末には、リストバンド型、メガネ型、時計型など様々な形態のものがあります。リストバンド型は、手首に装着するタイプのもので、ウェアラブル端末の中ではもつともスタンダードで人気があります。身に付けるだけで日々の活動量や睡眠時間などを計測することができ、取扱いも非常に簡単です。中には、データをスマホやタブレットのアプリケーションに転送してデータ管理できるものもあります。

メガネ型は、メガネ状の形をした頭に装着するウェアラブル端末であり、両目もしくは片目の視野部分が透過型のディスプレイになっている機種が一般的であり、映像や画像が空中に浮いているように見えます。リストバンド型は、腕に装着する形状のウェアラブル端末であり、一日二十四時間の常時装着も可能となるよう軽量に設計されています。

このように、ウェアラブル端末を活用することで、睡眠時間を管理して健康な体を維持することや、ダイエットの補助としても用いることができます。

みなさんも、ウェアラブル端末を使ってみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆ウェアラブル端末を使いましょう。

マタニティハラスメント(マタハラ)とは、職場において妊娠や出産者に対して行われる嫌がらせのことです。マタハラは、心無い言葉を言われるなどの精神的なものや、妊娠・出産明けなどに残業や重労働を強いられるなどの肉体的なものがあります。

例えば企業で妊娠・出産者への配慮として制度を設けていたとしても、その制度を利用することに対する同僚や上司からのマタハラを受けている現状があります。

このような問題に対し、企業として出産や育児への理解を深めることが大切です。そのためには、企業全体でお互いにフォローし合う体制を作ることが重要です。企業の中には、出産や育児で社員が抜けることに対応するため、社員がベアを組み、普段から情報を共有しながら仕事を進めるダブルアサインメントと呼ばれる取り組みをしているところもあります。

また、妊娠や出産をしながら働いている女性も企業の協力に対し、当然のことと思わず、感謝の気持ちを示していくことが大切です。

お互い相手を思いやり、出産や育児がマイナスに働くのではなく、信頼関係を強固にするといったプラスの方向に働くような職場環境を作っていきたいものですね。

今日の心がけ◆思いやりの心を持ちましょう。

みなさんは、ストックオプションをご存知でしょうか。

ストックオプションとは、企業が自社の株式を従業員との取引の対象物とし、一定の価格で取得できる新株予約権を従業員に労働の報酬として付与するものをいいます。

日本では平成七年に初めて導入され、現在では上場企業の半数は使用しているといわれています。また、平成十七年には「ストックオプション等に関する会計基準」が公表されました。

ストックオプションは、取引内容と同様に会計処理もとても複雑なものとなっており、それは多くの会計理論の上に構築されたものとなっています。

このように、ストックオプションをはじめとした多くの会計処理の根拠となる会計基準は、現代の経済社会と密接につながって制定されています。私たちが常日頃行っている会計処理も、実務と照らし合わせながら考えてみると、さらにおもしろくなるかもしれませんね。

今日の心がけ◆会計理論を極めましょう。

先日、ハワイ島のキラウエア火山が大規模な火山活動を続けていることで連日世間を騒がせていました。同じ環太平洋火山帯である日本でも、今年になってから既に噴火による被害や死傷者が出ています。

気象庁によると、日本には現在百十一の活火山があるといわれています。その中でも、特に警戒が必要な「常時観測火山」と呼ばれる五十の火山は、火山活動を二十四時間体制で常時観測・監視されています。

次に日本のどの火山が噴火するかは、現在の火山学では分かりません。特に、富士山と箱根山は、いずれ噴火することが確かなようです。もし噴火したら首都圏、ひいては日本全体や世界にも影響が及びます。

しかし、過去に噴火した当時の観測データなどの情報がないため、観測データがどこまでいったら危ないのか、その閾値いきちが分かっていません。

富士山や箱根山はいつ噴火してもおかしくない活火山なのを忘れてはいけません。予兆の観測には全面的に頼れないことも意識しなければなりません。

今日の心がけ◆災害に備えましょう。

みなさんは、本を読むことは好きですか。

Oさんは本を読むことを嫌い、一冊も本を読み切ったこともなく、悩んだ時期がありました。本を読むことによつてたくさんのメリットがあります。例えば、国語力や語彙力がアップする。文章力が身につく。偉人の考えや言葉に触れることができる。コミュニケーション力がアップする。想像力が高まるなど、本を読むことにより様々な力が身につきます。

このように、自分の足りないものを、本を読むことを通して得られることを知りました。また、比較的読みやすい興味がある本を選び、毎日十五分間と時間を決めて読むことによつて、本を読む楽しさも味わうことができました。

みなさんも、移動時間や隙間時間があるときには、携帯電話を見るだけでなく、できるだけ多くの本を読んで、教養を高める努力をしてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆楽しく本を読みましよう。

イクメンとは、「育児を行う男性」を表す略語であり、単に育児中の男性というよりは、「育児休暇の申請をする」「育児を趣味として積極的に行う」というような男性の総称的な呼び名となっています。

この言葉は、二〇〇〇年代から急速に普及し、世の中では、イクメンを推奨する企業や団体が増えてきているのが現状です。

しかし、一方では、イクメンという言葉に違和感を覚える人も少なくないようです。育児を行うというのは、妻だけでなく夫も行うことは親として当然のことです。特に近年では、女性の社会進出に伴い、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきであるという考え方は変わりつつあります。

このように、イクメンについては、賛否両論の意見が存在しますが、イクメンという言葉が世に浸透してから、男性の育児に対する関心が高まったのも事実です。

そのため、私たちが考えなければならぬことは、両親が互いに協力し合い、子育てを行うことではないでしょうか。

今日の心がけ◆夫婦で協力しましょう。

国際化とは、国と国とがお互いに結びつきを強め、一緒に行動したり、経済的・文化的に影響を与え合うことをいいます。

近年日本では、メディアを始め様々な場面で「国際化」や「グローバル化」という言葉を耳にします。

国際化の問題点としては、海外へ生産拠点を移すことにより生じる産業の空洞化、海外から安価な労働力が入ってくることによる賃金の低下、失業率の増加などが挙げられます。

しかし、一方でグローバル化により世界全体がマーケットになるというメリットがあります。例えば、日本がもつ多額の資本や労働力、高度な技術、経営のノウハウなどを世界へ発信することにより、生産活動を大幅にアップすることができます。また、賃金の安い外国に工場を作ることによって、コストの低減が可能になります。

今後ますますグローバル化が進むといわれています。私たちも、グローバル人財として活躍できるスキルや人間力を磨きましょう。

今日の心がけ◆国際人として活躍しましょう。

みなさんは、識字率という言葉をご存知でしょうか。

識字率とは、ある国または一定の地域で、文字の読み書きができる人の割合のことをいいます。日本はこの識字率の割合が百パーセントに近く、他の国に比べて高いということでも有名です。しかし、発展途上国の場合、五十パーセント以下という国がたくさんあります。

この原因は、貧困、児童労働などにより発展途上国の小学生や中学生が十分な教育が受けられないことにあります。また、そのような発展途上国では、女の子よりも男の子の教育にお金を使う傾向があり、世界の非識字者の三分の二が女性だといわれています。

この問題を解消すべく日本のNPO法人も発展途上国の識字率を高める活動をしています。しかし、現地の言葉を完璧に理解しなければ子供たちに教えることはできないため、成果が現れるのはとても時間がかかります。

私たちが毎日CPAで簿記・会計を学んでいます。このことを当たり前だと思おうのではなく、学校に通わせてくれる親や、本物の複式簿記を教えてくださいださる先生方への感謝の気持ちを忘れてはいけませんね。

今日の心がけ◆学べることに感謝しましょう。

近年、行き過ぎたダイエットによる影響が問題視されています。特に、若い女性は熱心に取り組む傾向があるので注意が必要です。

今までは、肥満の解消がダイエットの主な目的でした。しかし、最近はタレントや女優が痩せていることで、「痩せている方がよい」という価値観が強くなり、必要が無いのにも関わらずダイエットに取り組む人が多くいるようです。

そもそもダイエットとは、「食事療法」という意味です。健康を取り戻すための食事法がダイエットなのです。そのため、痩せるために無理な食事では健康を損なっては意味がありません。

無理なダイエットを行うことで、栄養失調や摂食障害などに加え、体は飢餓状態で脂肪を増やそうとする結果、太りやすい体質になってリバウンドのリスクが高まります。

ダイエットは、食事制限に力を入れるだけでなく、運動を取り入れて行うことが大切です。まずは、自分にダイエットが必要かを考えてみてはいかがでしょうか。

今日の心がけ◆健康的な体づくりをしましょう。

電車通いのKさんは、会社の人気者で、正義感の強いYさんと通勤していました。Kさんは、自分が優先席に座っているのに気づき、妊婦さんに席を譲りました。

二十代くらいの男の人が乗車して、優先席に座りました。電車の席が満席となり、杖をついている足腰の悪そうな老人が席に座れずにいました。

正義感の強いYさんは、近くに立っていたので、男の人に席を譲れないか提案しました。男の人は、老人に席を譲りました。しかし、しばらくして、立っていた男の人が、体勢を悪くしていました。

男の人は、心臓の病を抱えていて、立っているのも困難な状況でした。Yさんは、自分が間違った行動をとっていたのではないかと強い疑問を持ちました。

Yさんは、この体験を通して、人を見た目だけで判断しないようにしています。

今日の心がけ◆経験から学びましょう

私たちが生活する中で、必ずごみは出ます。みなさんは、ごみ収集車で運ばれた後のごみが、どうなっていくのかをご存知でしょうか。

ごみの多くは、ごみ収集車に回収され焼却場に運ばれ、そこで焼却されます。その後、残った灰や燃えないごみなどは最終処分場に埋め立てられます。

現在、ごみ問題は深刻化の一途を辿っています。ごみの焼却によって生じたダイオキシンなどの有害物質が、環境を破壊したり、最終処分場の周辺の土壌や水質が汚染されたりするなど、多くの問題を引き起こしています。

しかし、この問題は、私たち一人ひとりが対策していくことが可能です。過剰な包装を避ける、再利用できそうなものは捨てないなど、ごみを減らす工夫を行うことが重要なのです。

私たちが生きていくためには、豊かな自然が不可欠です。みなさんも、自然を守るためにできることから始めてみましょう。

今日の心がけ◆ごみを減らしましょう。

みなさんは、ダイバーシティという言葉を知っていますか。

ダイバーシティとは、社員一人ひとりの個性を活かすことで、企業の競争力につなげようという考え方です。そもそも、この考え方が生まれた背景には人権問題がありました。

しかし、現在は人権の視点ではなく、市場で有利になり、多くの消費者・株主・労働者に支援されて経済成長していくための経営戦略として取り入れられています。

日本でも組織づくりの考え方として注目を集め、マネジメント手法として採用する企業が増えています。例えば、ソニーでは、女性社員の就業支援の活動を行っています。

また、テイジンでは、様々な国籍や文化を持つ人たちを積極的に活用し、在宅勤務や短時間勤務など多様な働き方を実現しています。

多様なニーズに応えるためには、多様な人財を育てることが大切です。そのためには、ダイバーシティの考え方を取り入れることで、個性を引き出し、それらを経営に生かす知恵や工夫、戦略が重要になってくるのではないのでしょうか。

今日の心がけ◆ダイバーシティを尊重しましょう。

生活習慣病とは、その名の通り、生活習慣が原因で発症する疾患のことです。

偏った食事、運動不足、喫煙、過度な飲酒やストレスなど、好ましくない習慣や環境が積み重なると、発症のリスクが高くなります。

日本では生活習慣に起因する疾病として、がん、脳血管疾患、心臓病が指摘され、日本人の三大死因となっています。

予防法としては、塩分控えめのバランスのよい食事を心がけること、普段運動をしない人は、エレベーターを使わず階段を使うことによって少しでも運動不足を解消すること、タバコと飲酒を控えること、睡眠時間を確保すること、心身の疲労を感じたときは、無理をせずに休養をとることなど、どれも気軽に始められそうなものばかりです。

このように、少しの気遣いで生活習慣病は未然に防ぐことができます。これから社会人になり、忙しくなってくると、規則正しい生活習慣が疎かになってくると思います。日頃から健康に気をつけて、いつまでも元気に生きていきたいものです。

今日の心がけ◆生活習慣を見直しましょう。